



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年10月30日

上場会社名 株式会社 加地テック

上場取引所 東

コード番号 6391 URL <http://www.kajitech.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 博士

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 上田 成樹

TEL 072-361-0881

四半期報告書提出予定日 2020年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,006	16.1	179		188		106	
2020年3月期第2四半期	2,391	11.1	30		25		14	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	64.62	
2020年3月期第2四半期	9.06	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	8,669	6,130	70.7
2020年3月期	8,783	6,089	69.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 6,130百万円 2020年3月期 6,089百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				40.00	40.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,700	10.6	300	7.3	330	12.8	210	17.3	126.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	1,718,000 株	2020年3月期	1,718,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	62,987 株	2020年3月期	62,852 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	1,655,108 株	2020年3月期2Q	1,655,323 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が緊急事態宣言の解除後も依然として収束の目処は立っておらず、先行きに対する見方は慎重になっております。

日銀短観(2020年9月調査)によれば、2020年度の経常利益計画(全規模・全産業)は、前年度28.5%減と6月調査(同19.8%減)から引き続き大幅な下方修正となり、感染再拡大のリスクが残存する中で、企業が収益見通しに慎重になっていることを表した結果となりました。また、収益見通しに引張られる形で、設備投資計画(全規模・全産業)についても、前年度2.7%減と6月調査(同0.8%減)から下方修正された結果となりました。

このような状況下、当第2四半期累計期間における当社業績は、大口の海外プラント向け案件の減少等により、売上高は前年同期比16.1%減の2,006百万円となりました。売上総利益は前述の売上高減少はあったものの、材料調達コスト低減等の経営努力による採算改善の結果、前年同期比31.8%増の704百万円となりました。販売費及び一般管理費は前年同期比7.1%減の525百万円となりました。この主たる要因は、新型コロナウイルス感染症拡大により営業活動に一定の制限を受け、見積費用・出張旅費をはじめとする営業関連費用が減少したことによります。以上から、営業利益は179百万円(前年同期は営業損失30百万円)、経常利益は188百万円(前年同期は経常損失25百万円)となりました。一方で前年度に引き続き、本社総合組立工場の新設に伴い、一部工場の建替えに係る工場解体費用40百万円を工場再編費用として特別損失に計上しており、結果として四半期純利益106百万円(前年同期は四半期純損失14百万円)となりました。なお、当該特別損失の計上は、業績予想に織り込まれており、現時点において業績は概ね予定通り推移しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期会計期間の総資産は、8,669百万円で前事業年度に比べ114百万円減少しました。この主な要因は、仕掛品の増加860百万円、有形固定資産の増加202百万円及び流動資産その他の増加54百万円があったものの、売掛金の減少903百万円及び受取手形の減少380百万円があったことによります。

当第2四半期会計期間の負債は、2,539百万円で前事業年度に比べ154百万円減少しました。この主な要因は、流動負債その他の増加131百万円があったもの、支払手形の減少162百万円、未払法人税等の減少54百万円及び買掛金の減少27百万円があったことによります。

当第2四半期会計期間の純資産は、6,130百万円で前事業年度に比べ40百万円増加しました。この主な要因は、剰余金の配当66百万円及び四半期純利益の計上106百万円により、利益剰余金が40百万円増加したことによります。

以上の結果、自己資本比率は70.7%となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は914百万円で、前事業年度末に比べ7百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は170百万円であります(前年同期は87百万円の増加)。この増加は主に、たな卸資産の増加額874百万円及び仕入債務の減少額189百万円があったものの、売上債権の減少額1,283百万円があったことによります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は95百万円であります(前年同期は3百万円の減少)。この減少は主に、有形固定資産の取得による支出76百万円及び無形固定資産の取得による支出28百万円があったことによります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は67百万円であります(前年同期は65百万円の減少)。この減少は主に、配当金の支払額66百万円があったことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における新型コロナウイルス感染症拡大による事業への影響は限定的であり、業績に重大な影響はありません。よって、2021年3月期の業績見通しにつきましては、2020年6月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。業績予想を見直す必要が生じた場合は適時に開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	907,196	914,845
受取手形	716,748	336,559
売掛金	2,317,766	1,414,077
製品	16,013	18,760
仕掛品	1,206,588	2,066,684
原材料及び貯蔵品	300,019	311,945
預け金	1,900,000	1,900,000
その他	146,331	200,924
貸倒引当金	△24,700	△14,400
流動資産合計	7,485,964	7,149,396
固定資産		
有形固定資産	779,521	982,086
無形固定資産	78,556	98,761
投資その他の資産		
その他	441,162	439,212
貸倒引当金	△1,400	-
投資その他の資産合計	439,762	439,212
固定資産合計	1,297,840	1,520,060
資産合計	8,783,804	8,669,457
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	1,059,410	897,302
買掛金	289,580	262,416
短期借入金	10,000	10,000
未払法人税等	109,055	54,759
前受金	101,950	104,847
賞与引当金	152,548	141,431
受注損失引当金	70,900	55,300
その他	320,950	452,190
流動負債合計	2,114,394	1,978,248
固定負債		
退職給付引当金	566,344	552,193
その他	13,270	8,980
固定負債合計	579,614	561,173
負債合計	2,694,009	2,539,422

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,440,000	1,440,000
資本剰余金	1,203,008	1,203,008
利益剰余金	3,555,770	3,596,521
自己株式	△109,026	△109,318
株主資本合計	6,089,752	6,130,211
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	42	△176
評価・換算差額等合計	42	△176
純資産合計	6,089,795	6,130,034
負債純資産合計	8,783,804	8,669,457

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	2,391,457	2,006,318
売上原価	1,856,891	1,301,703
売上総利益	534,565	704,615
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	119,451	122,079
賞与引当金繰入額	33,085	33,320
貸倒引当金繰入額	△4,900	△10,300
その他	417,686	380,109
販売費及び一般管理費合計	565,322	525,209
営業利益又は営業損失(△)	△30,757	179,405
営業外収益		
受取利息	3,838	2,554
固定資産売却益	3,239	4,157
その他	1,175	3,378
営業外収益合計	8,253	10,090
営業外費用		
支払利息	142	26
固定資産除却損	1,941	48
為替差損	882	442
その他	0	143
営業外費用合計	2,966	661
経常利益又は経常損失(△)	△25,470	188,834
特別利益		
貸倒引当金戻入額	-	1,400
受取保険金	61,380	2,500
特別利益合計	61,380	3,900
特別損失		
災害による損失	57,708	2,500
工場再編費用	-	40,899
訴訟費用	-	4,178
特別損失合計	57,708	47,577
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△21,798	145,156
法人税等	△6,800	38,200
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△14,998	106,956



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△21,798	145,156
減価償却費	42,571	47,339
退職給付引当金の増減額(△は減少)	98	△14,151
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,900	△11,700
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,468	△11,117
受注損失引当金の増減額(△は減少)	65,000	△15,600
受取利息及び受取配当金	△3,838	△2,554
支払利息	142	26
固定資産除却損	1,643	0
固定資産売却損益(△は益)	△3,239	△4,157
売上債権の増減額(△は増加)	671,576	1,283,878
たな卸資産の増減額(△は増加)	△559,870	△874,768
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△132,504	△57,295
仕入債務の増減額(△は減少)	179,859	△189,271
その他	△93,685	△36,741
小計	143,523	259,045
利息及び配当金の受取額	3,838	2,554
利息の支払額	△146	△26
法人税等の支払額	△59,338	△90,807
営業活動によるキャッシュ・フロー	87,876	170,765
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△81,443	△76,707
有形固定資産の売却による収入	3,240	6,797
無形固定資産の取得による支出	△35,812	△28,357
ゴルフ会員権の退会による収入	-	2,200
預け金の増減額(△は増加)	100,000	-
その他の収入	10,041	122
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,974	△95,945
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△98	△292
配当金の支払額	△65,830	△66,879
財務活動によるキャッシュ・フロー	△65,928	△67,171
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	17,972	7,648
現金及び現金同等物の期首残高	555,874	907,196
現金及び現金同等物の四半期末残高	573,847	914,845

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(工場再編費用)

当第2四半期累計期間において、当社は本社総合組立工場の新設に伴い、一部工場の建替えに係る工場解体費用40,899千円を工場再編費用として特別損失に計上しております。